

☆ おんちゃんたちのパワーだよ!!



♪ これだけ入って何とつ、¥150 !! 食べごたえあり。

笑顔が輝く、ここ南国市の農家のおんちゃん(おじさん)たちが作っているおいしいお米。

その粉を使った米粉パンを今巷で大流行の『ラスク』にしたのは、これも南国市後免のおいしいパン屋さん『パン工房フォンティーヌ』のおんちゃん。

少し色黒で堅めだけど、パリッと割れてサクッと気持ちの良い歯応え。そう、ちょうどここ南国のおんちゃんみたいなラスク。

ちなみにこの南国市こめ地産地消の会のお米は、本館 2 階『カフェレスト風良里』でも使われ、美味しいと大評判。

☆ お土産のショップ風良里で大好評販売中。



♪ 左右山 NOW 誌 できました。

道の駅南国風良里のあるここ南国市左右山(そやま)地区広報誌『左右山なう』の最新第 16 号ができ、いつも通り当駅にも寄贈されました。今回の内容は長宗我部地検帳から初めて文書に現れた左右山の地名からの考察で、もとは惣(総)山と呼ばれていた等々興味深い内容でした。その他インフルエンザの流行・予防に関して地元診療所の先生を講師に迎えた医療講座や自主防災訓練などタイムリーな話題もいっぱい。 ♪がんばれ!!元気な左右山地区。

猫のしっぽ 飛翔。昭和の大横綱 大鵬が 19 日逝去。柏戸引退後の大鵬時代後期(これ洒落、、、)、当時子供だった私風猫子は大関玉乃島(後の横綱玉の海)の大ファンで、大鵬は玉関の横綱昇進の前に立ちはだかる巨大な壁。優勝決定戦?で『蹴たぐり』で玉関に勝った一番に『それでも横綱か!!』と怒った記憶があります。大鵬は相撲を心から楽しめたよき時代のスーパースターでありました。

ここ道の駅南国も同じころ大切な方を喪いました。平成 11 年の開業後程なくよりずっと当駅の運営を指導し、また見守って下さり、当駅にとっては大鵬関にも例えられるべき大きな存在でした。突然の訃報に接し本当に驚き、悲しみましたが、ご自身の病状を知った上でそれと真正面から向き合い闘病されたと後から聞きました。明るく豪放磊落なお姿からは想像もできない大きな悲しみも抱えておられましたが、それを微塵も感じさせない懐の深いお人柄。居られるだけで『これで大丈夫』という安心感がありました。願わくばこの世のしがらみから離れて、大好きだったお酒や阪神タイガースの応援を楽しめますように、御魂の自由な飛翔を。ありがとうございました。 風猫子